

富山市議会議員 江西照康

令和4年9月定例会 議会傍聴ダイジェスト

令和4年9月12日(月)午後の2人目 2時頃です

持ち時間45分 一問一答方式ケーブルテレビ生放送&インターネット生+録画



20番 江西 照康

市議会党派自民党 幹事長
建設委員会委員
議会改革検討調査会委員
議会運営委員会委員
各派代表者会議委員
富山市監査委員会委員

発行
富山市打出828
江西 照康

富山市行政
のギモンを
江西照康が
質問します！

今年は暑い夏でした。
江西照康、皆様のラストマンとして聞きにくいけど、聞かねばならない質問に取り組みます。

江西

照康

旧統一教会問題
市長の覚悟を私
が問います。

こんなに米の価格が安いと農家と農村がもたない！

※ラストマンとは？

このラストマンとは自分自身の考える課題に対し、「自分の後ろには、もう誰もいない！」という逃げない覚悟を意味しており、日立製作所の元社長、川村隆さんの使うフレーズだと前回号でご説明しました。

川村氏は、平成11年7月にハイジャックされた全日空61便に搭乗していたそうです。刃物を持った犯人が機長を刺殺し操縦席に籠城。非番のパイロット（この話ではラストマン）が扉を打ち破り、操縦桿を奪還。これがあと20秒遅ければ500名を超える乗客とともにジャンボジェットは調布市に墜落していたそうです。

実はこの行動はマニュアル違反なのですが、ラストマンの的確な行動です。

こんな一大事ではありませんが、市政にも今踏ん張らなければならぬ課題は山積み。ラストマンとして皆様のお役に立っているか？

議場、ケーブルテレビ、ネットでは非ご確認下さい

江西照康

Q①旧統一教会に関わる問題について

旧統一教会の問題が、連日マスコミを賑わしています。しかしその取扱いは各社によって大きく異なります。

また、この問題は、私の所属する自民党自身が当事者であり、その対応は日々協議され、動的に方針と雰囲気が変わってきています。

被害者に関する考え方についても、質問に際し、調査研究を進めていくと信者自身が被害者であると思われることや、ただ信心しているだけの信者の方が今回の事件と、その後の社会の反応に、深い傷を負っているのではないかと考えるに至りました。

これらを総合的に判断し、多くの配布を伴う議会傍聴ダイジェストにおいて、詳細の記載を控えることといたしました。

何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

尚、質問は行ないますので、ケーブルテレビ、インターネットでは是非ご覧下さい。

そんなことから、紙面を小さくして作成し直しました。

尚、私の所属する会派自由民主党は、私のほか、柞山、押田、泉、久保、澤田、藤田、金岡の8名全員において、旧統一教会との関係はありません。

Q②地に足のついた農業政策について

富山市の農地1万3千鈔のうち、田の面積は1万15百鈔を超える。農地の約9割が田の米の産地なのである。

国は農地の集約化を図り、富山市も国の政策に従い、農地の集約化を進めてきた。それに伴い、農業関係者そのものが大幅に減少している。

左図は、米を生産するための生産原価と、ここ3年間のコシヒカリ1等米1俵(60kg)の農協への売り渡し金額である。見ての通り、原価に比べ赤字であり、集約化した分、赤字も集約してしまっている。兼業農家とは違い、業として営む以上、会計のやり繰りができなければ、破綻してしまう。

北陸農政局 農林水産統計	
令和2年度産米 生産費(個別経営)	
10㍻あたり	60kgあたり
133,659円	15,169円
コシヒカリ1等米	精算額
令和2年	13,200円
令和3年	11,150円
令和4年	12,300円

今年度は、コロナに加えウクライナ危機の影響もあり、肥料代が対前年7割程度上昇しており、連年の赤字を抱えた状況での年越しは大変である。

農業用物価高騰対策緊急支援事業

そんな状況に対し、富山市では表のとおり

区分	補助対象	交付単価
主穀作	令和4年度産水稻及び出荷作物(麦+大豆+飼料作物+そば等)の作付面積。ただし自家消費用として水稻10a分を控除	2,000円/10㍻
園芸	出荷を目的に作付けした面積	2,000円/10㍻
果樹	出荷を目的に植栽した面積	5,000円/10㍻
畜産	出荷を目的に飼育している乳用牛	40,000円/頭
	出荷を目的に飼育している肉用牛	20,000円/頭
	出荷を目的に飼育している豚	5,000円/頭
	出荷を目的に飼育している鶏	30円/羽

とおり、富山市では表のとおり、事業を本9月議会の補正予算に上程した。県内他市町村と、それぞれ金額等は違うものの、概ね足並みを揃えた感じだと認識している。本政策は、市内農業を取り巻く状況を考えて、至って適切なものと考えているが、ここ最近の農政は、現実離れしたのも

多い。

例えば、確立していないスマート農業関連の施策である。農業そのものが厳しい現状を考えれば、実用レベルのものには中央に任せ、実用レベルになるまでは手を出すべきではない。

富山市の農業予算は、決して潤沢とは言えない。危機的な状況下にある米作に集中すべきと考えるが、当局の見解を問いたい。

発行の目的

本傍聴ダイジェストは、私の質問をご覧いただく際の補助資料として、平成29年12月議会より作成しているもので、本号で、通算16号目の発行となります。

私が質問の際に、どういう考えで質問をしているのか、何を指しているのか、本資料を参考にご覧いただけますと幸いです。

議会質問は、インターネットで、数日後録画がアップされます。バーコードをスマホで読み取っていただくことができます。



尚、本紙作成および配布に当たり、第1号より、**政務活動費は一切使用しておりません。**

